

# jpa2022.csl Sample 2

## 引用文献

- 江口哲史 (2018). 自然科学研究のための R 入門—再現可能なレポート執筆実践— 共立出版
- igjit・atusy・hanaori (2022). R が生産性を高める～データ分析ワークフロー効率化の実践 技術評論社
- 岩田 健太郎 (2024). 手軽で便利な文献整理 Zotero のすすめ 中外医学社
- 松村 優哉・湯谷 啓明・紀ノ定 保礼・前田 和寛 (2021). 改訂 2 版 R ユーザのための RStudio[実践] 入門～tidyverse によるモダンな分析フローの世界 技術評論社
- 宮崎憲治 (2015a). 学術研究のためのオープンソース・ソフトウェア (1)XELATEX 経済志林, 82(4), 285–321. <https://doi.org/10.15002/00011227>
- 宮崎憲治 (2015b). 学術研究のためのオープンソース・ソフトウェア (2)BiBTEX と Zotero 経済志林, 83(2), 119–149. <https://doi.org/10.15002/00012444>
- 宮崎憲治 (2016a). 学術研究のためのオープンソース・ソフトウェア (3)R と RStudio 経済志林, 83(3), 143–178. <https://doi.org/10.15002/00012756>
- 宮崎憲治 (2016b). 学術研究のためのオープンソース・ソフトウェア (4)knitr 経済志林, 83(4), 137–168. <https://doi.org/10.15002/00012867>
- 宮崎憲治 (2016c). 学術研究のためのオープンソース・ソフトウェア (5)LyX 経済志林, 84(1・2), 137–163. <https://doi.org/10.15002/00013315>
- 宮崎憲治 (2017). 学術研究のためのオープンソース・ソフトウェア (6)Git 経済志林, 84(4), 133–159. <https://doi.org/10.15002/00013820>